

日々想ふ

最近、興味をもって見た併用住宅で、ある。旧街道沿いに「うなぎの寝床」という町家がなぞ多いのかという。昔、間口の幅によって税額が決めたため、税金を安くするため間口を狭くしたとよく言われる。

「うなぎの寝床」とは、間口が狭くて奥行の長い短冊状の建物や土地のたどりで、窮屈な間口が狭くて奥行の長い土地の評価は安く（きゅうくつ）な場所のように聞こえる。

歴史的まちなみの残る旧街道沿いには、この町家をたくさん調査して、そんなに窮屈なこととはなく、日本でも残っている。そのらしさを感じることができて結構いいかもと建てられた建物で、居思ふようになってきた。

住しながら商売や手工業が営まされた併用住宅で、旧街道沿いに「うなぎの寝床」という町家がなぞ多いのかという。昔、間口の幅によって税額が決めたため、税金を安くするため間口を狭くしたとよく言われる。

うなぎの寝床とうなぎ小屋

旧街道に残るレトロな建物と都会で見つけた狭小住宅

鈴木 茂基

結果なのでは、と思う。「うなぎの寝床」の内部に入ってみると、入口から奥まで続く「通し庭（土間）」がある。表通りに面したところから順に「店（たな・玄関（中の間・台所・奥の間）」が続く。奥の間からは「縁側」が渡り、京都に

は、京町家を利用したゲストハウス（宿泊施設）も多い。一昨年前に訪れた広島県尾道には、うなぎではなく、特産品の「あなごのねど」で「あなごのねど」という名の奥行の長い建物がある。尾道空家が再生プロジェクトの再生物件のひとつで、ゲスハウスとカフェとして活用されていた。趣のある建物で、もう一度訪れたと思わせるものがあった。



三重県人から見ると、やはり都会の住宅は狭い。総2階の建物で考えると、1階の床面積は約半分の50㎡（約15坪）、東京は30㎡（約9坪）しかない。狭小地だと土地の単価も総額も安い。地価が高い都会だと、購入費用を抑えるため住宅が狭くなるのは仕方がない。都会を歩くと、こんなに狭い土地なのに「結構いいじゃん、この家」と立ち止まってしまうことがある。個人的な外観の建物で、いろいろ工夫が感じられ、内部がどうなっているのか気になる。

昔のように大家族で住むことがなくなり、二世帯の平均人数が2.4人（三重県）の現代で、最後は入暮らしになることを考えると、歳を取ってからの住まいは、便利さと快適さに工夫を凝らした「うなぎ小屋」もいかなさと思う。高齢者の場合、シニ

中部電力が3社に分社

三重支社の看板架け替え

中部電力（株）は今日1日（水）、送配電部門を「中部電力パワーグリッド（株）」と、電気販売ガス部門を「中部電力ミライズ（株）」に分社し、新たなシンボルマークを発表した。中部電力（株）はグループ経営管理、原子力・再生エネルギー事業など発電部門を担う。

この日、津新町の三重支社では斉藤肇支社長が新旗を掲げ、看板掛け替えを行った。三重工社発足式で斎藤支社長は「新しくなるとともに、お客様の暮らしやビジネス、地域にとつて今以上に「無くてはならない存在」になれるように」と呼びかけた。

分社化は平成15（2003）年に始まった電力自由化、平成27（2015）年の電気事業法改正により、今年4月から法的分離による発



ていく」という意志が込められています。暮らしに欠かせないエネルギーをお届けするという「変わらぬ使命の完遂」に努めるとともに、お客様の暮らしやビジネス、地域にとつて今以上に「無くてはならない存在」になれるように」と呼びかけた。

分社化は平成15（2003）年に始まった電力自由化、平成27（2015）年の電気事業法改正により、今年4月から法的分離による発

藤田医科大学が在宅医療支援に 大門に事業所「ななくり」開設 切れ目のないサービス提供

藤田医科大学 七栗記念病院 訪問事業部 開所式



援する訪問事業部「ななくり」を開設した。看護師や理学療法士、介護士が利用者の自宅を定期的に訪問して、栄養指導や生活支援などを行っていく。スタッフは看護師や

リハビリなど支援する訪問事業部「ななくり」を開設した。看護師や理学療法士、介護士が利用者の自宅を定期的に訪問して、栄養指導や生活支援などを行っていく。スタッフは看護師や

を活かし、回復期から生活していく。

津ライオンズクラブ結成60周年記念 中勢グリーンパークに遊具贈る



津ライオンズクラブ（中勢グリーンパーク）で、中勢グリーンパークに遊具を贈る。津ライオンズクラブ（中勢グリーンパーク）で、中勢グリーンパークに遊具を贈る。

百五銀行従業員組合 福祉カンパ61万円 三重ボランティア基金へ



百五銀行従業員組合（長）が3月30日（月）、合（大河内孝規委員長）津市桜橋の三重県社会福祉協議会にある三重ボランティア基金（井村正勝理事長）に福祉カンパ61万1千196円を贈った。

同日、同基金を訪れた大河内委員長は、井村理事長に福祉カンパを手渡した。「実りあるボランティア活動のための助成に役立てる」と井村理事長は感謝した。

4月19日(日)ヨイハデー
歯のこと何でも電話相談
☎(225)1071
☎(225)8747

三重県保険医協会（津市観音寺）は「ヨイデー4月18日」にちなみ19日（日）、医師・歯科医師による毎年恒例の「からだと歯のこと何でも電話相談」を開

春、いい日！

春、いい日！ 春、いい日！ 春、いい日！ 春、いい日！ 春、いい日！ 春、いい日！ 春、いい日！ 春、いい日！ 春、いい日！ 春、いい日！